



～栃木県内で活動する NPO・市民活動団体のための～ \くららもサテライト会場！/

助成金合同説明会 2024 とちぎ

- 日時：2024年10月11日（金）13：00～16：30
- 場所：とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぼ・ら〈メイン会場〉、
とちぎ市民活動推進センターくらら〈サテライト会場〉、オンライン参加も可
- 対象：非営利法人、市民活動団体、ボランティアグループ、地縁組織（自治会・子ども会など）
- 内容：①とちぎコープNPO法人助成金（とちぎコープ生活協同組合）
②中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ”（中央労働金庫）
③赤い羽根おうえんプロジェクト等（栃木県共同募金会）
④WAM助成／こどもの未来応援基金（独立行政法人福祉医療機構）
⑤とちコミで募集する助成制度を一挙紹介（とちぎコミュニティ基金）
花王ハートポケット倶楽部助成、たかはら子ども未来基金、とちぎゆめ基金等



くららフェスタ実行委員 募集

栃木市をよりよい地域にしたい。栃木市でよりよく暮らしたい。そんな想いで活動している団体が集まり、一緒になって開催するくららフェスタ！実行委員としてご協力して下さる方はスタッフまでお気軽にお声かけください！

◎開催日：2025年3月9日（日）予定



くららで話そ！

（仮）三小サポーターズと話そ！

栃木第三小学校の保護者が中心になって結成した三小サポーターズ。学校と地域がつながるイベントの開催など、地域活動について、お話いただきます。

日時：9月30日（月）18：30～20：00
場所：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館1階交流スペース
ゲスト：鈴木直弥さん（三小サポーターズ）

くらら
スタッフの
アイコン

キニナル栃木人に会ってみた

苺園自治会自治会長

後藤賢一さん

くららのSNS



Facebook



Twitter



Instagram



くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第 322 回 渡良瀬遊水地の生きもの多様性を守るために 7月16日(火) 18:30~20:00

ゲスト：前田克子さん（渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会）

渡良瀬遊水地は栃木県が9割、うち栃木市が71%の面積を占め、栃木市が果たす役割は県内で最も大きいと考えられる。約100年前に洪水の多発と足尾銅山の鉱毒被害対策のため、谷中村を廃村にして遊水地が整備された。湿地再生の目標として2000年に「渡良瀬遊水地の自然を生かしたランドデザイン」が提言された。その際、植生の単調化と乾燥化によって、水辺を好む植物が50年で50種姿を消したと報告されている。湿地再生の取り組みは、2010年に策定した渡良瀬遊水地保全・再生基本計画をもとに実施されてきた。本会は湿潤環境形成実験地1と環境学習フィールド2を活動拠点にしている。ヤナギがヨシを超える高さまで成長し、ヤナギ林になると絶滅危惧種が消えてしまう。増え過ぎたヤナギを除去することで、多様な生きものが生息できる環境にしたい。埋土種子の寿命は50年と言われているので、姿を消した植物の種が土の中に残っているかもしれない。渡良瀬遊水地は絶滅危惧種の宝庫で、湖沼、水辺、湿原、草原、ヨシ原、樹林の多様な環境の中で多くの生きものが生息している。生態系は一度破壊されると元には戻らない。絶滅した生きものも二度と生き返らない。2022年5月からヤナギを伐採してトラクターで耕起する「どろんこ庭づくり」を行ってきた。ヤナギはヨシ焼きでも燃え残るため、定期的に人の手を加える必要がある。遊水地に関心を寄せてもらい、生きものの特性にあった環境を模索して、豊かな自然を守り、後世に伝えていきたい。



助成金情報



独立行政法人 福祉医療機構

こどもの未来応援基金

貧困の状況にある子どもたちを支援する団体に、支援金を交付します。

対象事業：様々な学びを支援する事業、居場所の提供・相談支援を行う事業など。

対象団体：非営利法人または団体（NPO法人、一般社団法人、ボランティア団体、町内会等）

助成額：①事業A 100万円超 300万円以下、②事業B（小規模支援枠）100万円以下

対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日

応募締切：2024年9月17日（火）

問合せ：福祉医療機構 TEL 03-3438-0218



公益財団法人 SOMPO 福祉財団

NPO 基盤強化資金助成 組織および事業活動の強化資金助成

NPOの基盤強化となる「組織の強化」と「事業活動の強化」に必要な資金を助成します。

助成内容：①団体の基盤強化に結びつく事業に必要な費用 ②組織の強化に必要な費用 ③事業活動の強化のために行う、新規事業または既存事業の拡充・サービス向上に必要な費用。

対象団体：社会福祉に関する活動を行うNPO法人、社会福祉法人

助成額：上限70万円（総額1,000万円）

応募締切：2024年10月4日（金）

問合せ：SOMPO 福祉財団 TEL 03-3349-9570





登録団体からのお知らせ・イベント情報



とちぎ高校生蔵部

第7回 栃木市高校生合同文化祭

君は完ペキで無敵なトチギ #蔵充でリア充
 高校生による様々な催しが蔵の街に集まる文化祭
 日 時：9月15日(日) 10:00~15:00
 場 所：とちぎ山車会館前広場など
 内 容：栃女ギターマンドリン部の演奏、野菜販売
 各校茶道部による合同茶会 etc…
 問合せ：とちぎ高校生蔵部事務局
 (栃木市教育委員会事務局生涯学習課)
 TEL 0282-21-2489

とちぎ歌麿シアタープロジェクト

シェークスピア ア・ラ・カルト この世は舞台、人はみな役者

歌麿夢芝居のメンバーと新しい仲間が芝居の幅を広げようとシェークスピアにチャレンジ!
 日 時：9月16日(月・祝) ①13:00~
 ②16:00~
 場 所：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館 大交流室
 参加費：無料
 内 容：演劇ワークショップ発表会
 問合せ：WS事務局(平本重子)
 TEL 090-3249-7208

朗読を楽しむ会

ビオラの音色にのせて・花を読む

ビオラ演奏と花にまつわる作品の朗読をお好きな時間帯にごゆっくりお楽しみください。
 日 時：10月5日(土) 10:00~16:30
 場 所：とちぎ岩下の新生姜ホール 小ホール
 参加費：無料
 内 容：朗読を楽しむ会メンバー14名による朗読
 問合せ：朗読を楽しむ会
 TEL 090-5550-8410

栃木市

人権ミニフェスタ 2024 in 栃木市

人権と子どものワークショップ・展示にきららの登録団体が多数参加します!
 日 時：9月15日(日) 13:00~16:45
 場 所：栃木市大平文化会館
 参加費：無料
 内 容：人権と子どものワークショップ・展示
 劇団らくりん座公演「あらしのよるに」
 問合せ：栃木市 人権・男女共同参画課
 TEL 0282-21-2161

栃木県

とちぎ地域づくりインターンシップ

栃木県内で活躍している地域づくり団体のもとで活動を行うインターンシッププログラムです!
 対 象：高校生、大学生、20代社会人、若者
 定 員：県南・県北エリア各15名(先着順)
 参加費：無料
 ◎オリエンテーション@栃木県庁
 県南エリア 9月25日(水) 19:00~20:30
 県北エリア 9月26日(木) 19:00~20:30
 10月~2月末にかけて活動体験
 詳細・申込みはQRコードから確認



Chemin de Neige コンサート実行委員会

音楽が繋ぐ未来 第一弾 子どもたちのために

フルート高橋由起とピアノ平田侑によるデュオ。
 「子ども」をキーワードに新しい楽曲に挑みます。
 日 時：9月22日(日) 14:00 開演
 場 所：とちぎ岩下の新生姜ホール 小ホール
 参加費：前売 2,000円(当日 2,500円)
 内 容：フルート・ソナタ作品 1033 J.S.バッハ
 バラード第2番 F.マルタン 他
 問合せ：Chemin de Neige コンサート実行委員会
 TEL 090-9312-2664



葺園自治会 自治会長

後藤賢一さん

歴史ある白地沼を整備して花を咲かせたいという想いをもち、活動している。趣味は登山。

白地沼*の整備活動を行っているが、自治会の役員も高齢化しており自治会だけで整備することに限界を感じている。白地沼は親世代が幼いころ水あそびをした思い出の地だ。定期的に草刈りをしてきれいに整備することで、近くに住むお年寄りが花を見てくつろげるような空間をつくりたい。若い人の協力を募ってお年寄りが歩きやすい遊歩道をつくり、白地沼に咲く植物を紹介する看板を設置したい。若い人が集まる場所になれば、こんなところに花が咲いているんだと話題になって見に来る人が増えるのではないかな。また、最近災害が多く発生していて、防災への取り組みに関心を持つようになった。この地域には防災組織がないので、自主防災組織を立ち上げたいと思っている。一緒に取り組む仲間を集めれば、災害のとき一人でも助けられる人が増えるかもしれない。現在、白地沼の整備活動に協力してくれる仲間を求めている。

*白地沼—しめじが原（栃木市川原田町）

しめじが原は、かつて有名歌人に和歌を詠まれた名所だ。栃木市の史跡として文化財に指定されている。巴波川の源流の一つで、以前は地下水が湧き出して沼ができていたが、現在は草むらになっている。白地沼の由来は諸説あるが、川原田合戦で沢山の血が流れたことから、修羅地沼がなまって白地沼になったといわれる。



しめじが原と書かれた石碑



桜や松などの樹木

とちぎ市民活動推進センターくらはとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月～土 10:00～21:00 日・祝 10:00～17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 きららの杜とちぎ蔵の街楽習館内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



編集後記

スポーツの祭典オリンピックが終わりましたね。卓球女子団体の決勝戦をリアルタイムで見ました。強豪中国相手に白熱した戦いを見せましたが、惜しくも敗戦。選手のどんなに劣勢に立たされても挫けない姿にいつも感動しています。(大塚)

登録団体数：237団体

会員数：20,912名

(令和6年9月1日時点)

※くらはは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています